

2023年5月1日  
西日本旅客鉄道株式会社

## 呉線 広～海田市間で「D-TAS」を使用開始します

鉄道輸送の安全性、安定性を高めるため、山陽線の白市～岩国駅間において、新保安システム「D-TAS (Database oriented Train Administration System: データベースを用いた列車管理システム)」を導入していますが、この度、呉線の広～海田市駅間における使用開始が決まりましたので、お知らせします。

### 1. 導入箇所

呉線 広～海田市 (26.8km)

### 2. 使用開始日

2023年5月13日(土) 始発列車から

※注釈：状況により使用開始日を変更することがあります。

### 3. D-TAS の特徴

- ・車両に搭載したデータベースに、予め信号機の位置や曲線・分岐器などの位置と制限速度の情報を登録しています。
- ・列車は車輪の回転数で自列車位置を把握し、データベースに登録した設備に対し制限速度を超えた場合に、従来のATSと同様に自動的にブレーキを動作させます。
- ・データベースに様々な地上設備の情報を登録することで、運転支援機能を充実させています。

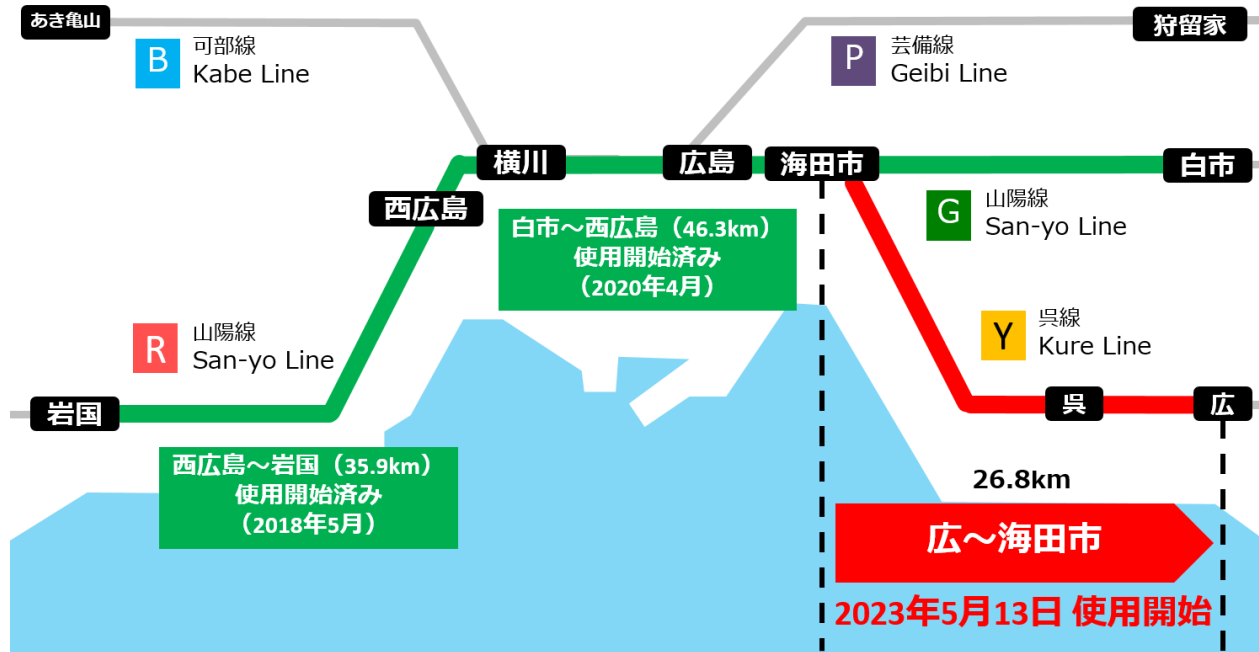
### 4. その他

D-TAS 使用開始済み線区は以下の通りです。

- ・山陽線 西広島～岩国 35.9km (2018年5月)
- ・山陽線 白市～西広島 46.3km (2020年4月)

※別紙参照

別紙



今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に9番、11番に貢献するものと考えています。



**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

